

第16回 食道手術臨床解剖実習

食道手術に必要な縦隔解剖知識の習得 (開胸基本手技からトラブルシューティングまで)

解剖実習セミナーを開催します。

参加希望者は下記申込先(メール)までご連絡ください。

日時

令和5年3月4日(土) 9時～16時

場所

岡山大学鹿田キャンパス 解剖実習室

担当講師：大幸宏幸 (国立がん研究センター 食道外科長)

野間和広 (岡山大学消化器外科 講師)

対象：食道癌手術の執刀を目指す医師・研修医

参加費：1体を1名で実習する場合 1名あたり：9万円

1体を2名で実習する場合 1名あたり：4万5千円

1体を3名で実習する場合 1名あたり：3万円

募集人数：3～9名 (先着順) 見学費5千円

内容

①ビデオ及び3D解剖教材による講義

②食道癌手術胸部操作 (開胸)

③気管前リンパ節郭清、気管の離断など、通常の術野のさらに深部までの解剖・観察

上記内容に加えて、気管損傷の修復などの**トラブルシューティング**なども、時間に応じて経験して頂きます。

適宜、3D解剖教材を参照し、解剖理解を深めることができます。

なお、COVID-19の感染拡大の状況により、セミナー自体を中止する可能性があります。また、参加者には岡山大学病院が定める所定の記録用紙 (行動歴記録用紙 (事前及び事後)、問診票、体調チェックシート) を提出いただき、トリアージにかかる場合には参加できない可能性があります。

申込先

岡山大学消化器外科 TEL：086-235-7257

mail：p41n53io@s.okayama-u.ac.jp (担当：前田)

申込締切：令和5年2月5日(日)

協賛

特定非営利法人オアシス(OASISS:岡山大学関連外科研修情報支援機構)